

新型コロナウイルス感染症対策(東ジャワ州内の道路交通状況:7月12日)

令和3年7月12日
在スラバヤ日本国総領事館

1. 7月12日現在、当館職員が、スラバヤ市内から、グレシック県、ラモンガン県、トゥバン県まで、以下のとおり車両により陸路実走したところ、概ね当局によるワクチン接種証明書等のチェックのための検問や道路封鎖は行われていませんでしたが、グレシックのロモカリサリ・インターチェンジを降りてグレシック市内に向かう一般道で道路封鎖が行われていたことを確認しました。

※陸路実走したルート(括弧内はインターチェンジ名)

スラバヤ市内(ドウパック)→グレシック(ロモカリサリ)→グレシック(マニヤル)→ラモンガン→トゥバン→ラモンガン→グレシック(クブマス)→スラバヤ市内(ドウパック)

2. また、スラバヤからマランに向かう場合、高速道路はシンゴサリから先へは進めず、降りた一般道で検問があったとの情報もあり、規制箇所や規制方法等の具体的な規制内容は、地域によって異なり、また、都度変更の可能性もあり、現場での運用は不透明なところがあると思われます。
3. つきましては、東ジャワ州においても新型コロナウイルス感染拡大が続いている中、邦人の皆様には、当該交通規制に関わらず、不要不急の外出は控えてください。また、真に必要な外出やお住まいの地域外への移動をする際は、外出先における現場の交通規制などについて、運転手にラジオの交通情報(一例、スアラ・スラバヤ等)などを聴取させたり、外出先の関係者から情報を得るなどして最新の関連情報の入手に努めてください。
4. なお、邦人の皆様で、20日までの緊急活動制限期間の間、もし、州内の道路交通状況について情報をお持ちであれば(いつ、どこで、どのような規制があったかなど)、当館(ryoji@sb.mofa.go.jp)まで随時情報共有いただけますと幸いです。
(了)